

令和4年度 高田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

・20歳代の転入が増加していますが、地域全体の高齢化率は24.4%を超え、独居や老老世帯が増加傾向にある。
 ・コロナ禍において自粛生活期間が長くなり外出を控えた結果、運動不足や人との関わりが希薄となり免疫力の低下や「健康二次災害」が心配される。
 ・駅周辺は商店や医療機関が集中し利便性が良いが、地域全体を見渡すと山坂が多いエリアもあり買い物や通院等に不便を感じている。

<今後の方向性>

Withコロナを前提とした事業実施、サービス提供体制を確立していく。利用者の安心・安全を第一に屋外での活動や安全な距離を確保した事業の実施、オンラインを活用した講座開催など、新たな手法や手段を取り入れていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高田地区等の住民の方向けや学校、企業等多方面へ広く認知症サポーター養成講座を開催。さらに希望者の方にはその後、認知症サポーターフォローアップ講座を開き、より深く認知症を理解もらう。そして、認知症の方とも共に安心して生活出来る環境を作っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護予防事業等(ロコモ予防講座、たかた金曜会等)を通じて、コロナ禍においても、健康で、充実した日常生活が送れるように支援していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高田地区内の地域の方や高田地区に携わる医療や介護従事者の協働化を図り、高齢者の方等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにネットワークを構築していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て支援会場、地域開催のサロン・イベント、自主事業などで気軽に相談できる環境を作り、ケアプラザの機能を周知していく。また、広報紙「高田つうしん」を利用して地域での活動を周知し、広げていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既存活動団体への活動支援、団体周知に向けたPR活動協力。 地域ニーズから出てきたものを解決するため、講座を開催し、そこから新たな担い手・活動の場へのひろげていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルスの感染対策とし、屋内でのマスクの着用や3密(密接・密集・密閉)回避など基本的なことを周知・徹底し、Withコロナを前提とした講座・事業を企画して開催してまいりました。今年度の新たな取組として、隣町であるが他区に所在のある東山田地域ケアプラザと協議を重ね、初めて介護予防関連の共催事業を行ないました。今後も連携強化して各々が地域より学び、培ってきたノウハウを活かし、高齢者を対象としたプログラムだけではなく、子育てや障がい関連など幅広い層を対象とした事業の展開を図っていきます。

区からのコメント

地域活動の拠点として、コロナ禍での運営から地域支援まで感染対策を両立しながら対応していただきました。今後は徐々に活動が再開する部分もあれば、まだまだ様子見の部分があったり多岐に渡るかと思われれます。状況により柔軟な支援を行う必要があるかと思いますが、地域住民のお気持ちに寄り添いながら、今後も対応いただきますようお願いいたします。地域の方に幅広く利用いただける、新たな取組についても期待しております。

令和4年度高田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務マニュアル等に則り、サービスが特定の利用者や事業者、団体に偏ることがないようにする。 ・苦情の申し立て等を理由とした不利益な取り扱いはない。 ・職員各々が不信や誤解を招くおそれのある言動は避け、常に説明ができる行動をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から職員各々が事故要因の早期発見に心掛け、セーフティシートを活用し、予見可能な事故は徹底的に防止する。 ・定期的な研修を実施し、個人情報は常に緊張感をもって取り扱い、同意・使用・管理を徹底し、目的外利用や漏洩を防ぐように努める。 ・事故発生時はマニュアルに従って迅速、適切に対応し、原因究明の上で対策を講ずる
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・建設的な意見・提案や要望等を投書により聴くため「ご意見箱」を設置し、より質の高いサービス提供を心掛けた。 ・職員倫理規程を掲示し、常に人権を尊重した基本姿勢を堅持し、創意工夫をもって対応することを意識した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に関する研修を全職員を対象に年度はじめに実施。新たに雇用した職員には雇用時に実施した。 ・ヒヤリハット(セーフティシート)事例を事故対策委員会を中心に取り纏め、会議を活用し職員への共有を図った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意欲を引き出し、自立支援を促すプラン作成を行う。 ・定期的なミーティングを行い、情報共有し各職種が専門性を発揮しながら業務を行う。 ・研修・講演会に積極的に参加し、個々のスキル向上に努め専門性を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターと連携し、支援困難ケースにも積極的に対応していく。 ・他事業所との勉強会等へ参加し、専門分野の幅広い知識を習得する。 ・週1回のMTを通し職員間での情報共有を定期的に行い、担当職員以外でも利用者の緊急時に対応していく。
利用料金・実費負担	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし)	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし)
職員体制	管理者:常勤1名 担当職員:常勤3名(地域包括支援センター職員を兼務)	管理者:常勤1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:常勤3名(専従2名、兼務1名)
契約者数	137人	106人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	楽しく利用して頂くことを念頭に、季節感のある食事や充実した内容のレクリエーション、ADLの維持・向上を目指した体操・歩行練習等、目的を持って活動を行うことで心身の活性化を図るプログラムを実施していく。		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜休み) 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 1日につき40名 (通所介護・第1号通所事業を合わせた人数)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	●食費:700円(1食あたり) ●送迎費:100円		
職員体制	●管理者:常勤1名 ●相談員:常勤2名(介護職兼務) ●介護職員:常勤2名 非常勤14名 ●看護師:非常勤5名 (機能訓練指導員兼務)		
契約者数等	【延べ利用者数】8077人 【契約者数】71人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,098,622	990,815	19,089,437	19,089,437	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	55,950	△ 55,950	
横浜市による運営支援	0	0	0	115,000	△ 115,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	35,892	△ 35,892	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	21,432	△ 21,432	自動販売機手数料
その他	0	0	0	14,460	△ 14,460	公衆電話、コピー代、スリッパ代、マスク代
その他	3,587,500	0	3,587,500	3,587,500	0	施設使用料相当額控除
収入合計	21,686,122	990,815	22,676,937	22,883,779	△ 206,842	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,632,358	0	10,632,358	9,983,927	648,431	
本俸	6,355,000	0	6,355,000	6,357,756	△ 2,756	基本給
社会保険料	1,095,000	0	1,095,000	1,061,414	33,586	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	2,595,000	0	2,595,000	2,431,421	163,579	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	35,000	0	35,000	38,335	△ 3,335	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	6,000	0	6,000	13,118	△ 7,118	共済掛金
退職給付引当金繰入額	89,000	0	89,000	81,883	7,117	退職給付引当金
その他	457,358	0	457,358	457,358	0	その他
事務費	3,550,000	0	3,550,000	2,184,305	1,365,695	
旅費	25,000	0	25,000	18,071	6,929	会議・事業等・訪問等交通費
消耗品費	305,000	0	305,000	424,012	△ 119,012	文房具類、消毒液、マスク、スリッパ、ペーパー等
会議ठी費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	150,000	0	150,000	146,536	3,464	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	250,000	0	250,000	218,322	31,678	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	10,560	0	自動販売機目的外利用料
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	550,000	0	550,000	332,942	217,058	プリンター、トナー、蛍光灯、清掃備品
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	35,000	0	35,000	3,000	32,000	研修参加費
振込手数料	1,000	0	1,000	440	560	振込手数料
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	2,223,440	0	2,223,440	1,030,422	1,193,018	車両費、福利厚生、諸会費、訪問時駐車料等
事業費	450,000	0	450,000	389,952	60,048	
運営協議会経費	0	0	0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	450,000	0	450,000	205,152	244,848	自主事業経費
その他	0	0	0	184,800	△ 184,800	ICT整備費、サニタリーボックス
管理費	6,579,764	0	6,579,764	10,159,007	△ 3,579,243	
光熱水費	0	0	0	7,356,915	△ 7,356,915	光熱水費
清掃費	1,467,465	0	1,467,465	1,464,344	3,121	日常清掃費
機械警備費	136,358	0	136,358	137,144	△ 786	機械警備費
設備保全費	1,524,719	0	1,524,719	1,008,031	516,688	
空調衛生設備保守	269,797	0	269,797	300,832	△ 31,035	空調設備保守料
消防設備保守	48,664	0	48,664	48,664	0	消防設備保守料
電気設備保守	40,878	0	40,878	44,240	△ 3,362	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	41,367	0	41,367	41,367	0	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	1,124,013	0	1,124,013	572,928	551,085	自動ドア、昇降機、ボイラー保守、設備機器保守料
共益費	0	0	0	0	0	
その他	3,451,222	0	3,451,222	192,573	3,258,649	ゴミルート回収費
修繕費	474,000	0	474,000	1,280,015	△ 806,015	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	21,686,122	0	21,686,122	23,997,206	△ 2,311,084	
差引	0	990,815	990,815	△ 1,113,427	2,104,242	

自主事業費 収入	0	0	0	55,950	△ 55,950	
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	205,152	244,848	
自主事業 収支	△ 450,000	0	△ 450,000	△ 149,202	△ 300,798	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,432	△ 21,432	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	10,872	△ 21,432	

*各々大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,403,000		24,403,000	24,403,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	15,500	△ 15,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	40,600	△ 40,600	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	30,359,000	0	30,359,000	30,415,100	△ 56,100	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,090,600	0	25,090,600	23,100,037	1,990,563	
本俸	9,838,553		9,838,553	9,461,100	377,453	基本給
社会保険料	2,899,923		2,899,923	2,944,644	△ 44,721	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	9,758,186	0	9,758,186	10,265,269	△ 507,084	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	35,000	0	35,000	32,725	2,275	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	17,000	0	17,000	39,352	△ 22,352	共催掛金
退職給付引当金繰入額	345,000	0	345,000	356,947	△ 11,947	退職給付引当金
その他	2,196,939	0	2,196,939	0	2,196,939	その他
事務費	2,308,400	0	2,308,400	1,426,778	881,622	
旅費	65,000	0	65,000	23,458	41,542	会議・事業等・訪問等交通費
消耗品費	550,000	0	550,000	63,422	486,578	感染対策グッズ
会議ठीい費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	55,000	0	55,000	50,243	4,757	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	257,000	0	257,000	193,122	63,878	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	9,504	1,056	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560	0	10,560	9,504	1,056	自動販売機目的外使用料
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	254,000	0	254,000	240,870	13,130	事務用品、蛍光灯等
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	64,000	0	64,000	38,808	25,192	研修参加費
振込手数料	3,500	0	3,500	922	2,578	振込手数料
リース料	35,000	0	35,000	35,376	△ 376	ソフトリース
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	1,014,340	0	1,014,340	771,053	243,287	車両費、福利厚生、諸会費、訪問時駐車料等
事業費	1,084,000	0	1,084,000	560,637	523,363	
協力医	630,000	0	630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000	0	150,000	58,338	91,662	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	131,279	22,721	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000	0	150,000	119,020	30,980	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,750,000	0	1,750,000	2,700,492	△ 950,492	
光熱水費	0	0	0	1,955,635	△ 1,955,635	光熱水費
清掃費	390,085	0	390,085	389,256	829	日常清掃費
機械警備費	36,246	0	36,246	36,456	△ 210	機械警備費
設備保全費	603,456	0	603,456	267,955	335,501	
空調衛生設備保守	79,427	0	79,427	79,968	△ 541	空調設備保守料
消防設備保守	12,936	0	12,936	12,936	0	消防設備保守料
電気設備保守	10,866	0	10,866	11,760	△ 894	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	10,996	0	10,996	10,996	0	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	489,231	0	489,231	152,295	336,936	自動ドア、昇降機、ボイラー保守、設備機器保守料
共益費	0	0	0	0	0	
その他	720,213	0	720,213	51,190	669,023	ゴミルート回収費
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	30,359,000	0	30,359,000	27,913,944	2,445,056	
差引	0	0	0	2,501,156	△ 2,501,156	

自主事業費 収入	0	0	0	56,100	△ 56,100	
自主事業費 支出	454,000	0	454,000	308,637	145,363	
自主事業 収支	△ 454,000	0	△ 454,000	△ 252,537	△ 201,463	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	9,504	1,056	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	△ 9,504	△ 1,056	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 高田地域ケアプラザ

4年4月1日～5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援(第1号含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9,700	9,524	176	17,461	19,365	-1,904	87,818	81,909	5,909
	その他	0	0	0	0	198	-198	5,961	7,900	-1,939
	事業・負担金収入			0			0			0
	認定調査料			0		138	-138			0
	利用料等			0			0	5,961	5,577	384
	利用者等外給食費収入			0			0		1,119	-1,119
				0			0			0
	その他			0		60	-60		1,204	-1,204
	収入合計(A)	9,700	9,524	176	17,461	19,563	-2,102	93,779	89,809	3,970
支出	人件費			0	15,363	15,838	-475	48,573	51,233	-2,660
	事務費			0	1,921	1,977	-56	17,500	10,872	6,628
	事業費			0		385	-385	14,500	23,356	-8,856
	管理費			0			0			0
	その他	6,170	5,554	616	0	0	0	0	1,240	-1,240
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,170	5,554	616			0			0
	利用料等給食費支出			0			0		1,240	-1,240
				0			0			0
			0			0			0	
その他			0			0			0	
支出合計(B)	6,170	5,554	616	17,284	18,200	-916	80,573	86,701	-6,128	
収支(A)-(B)	3,530	3,970	-440	177	1,363	-1,186	13,206	3,108	10,098	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	歌声ララ	平成28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の音楽が好きな人たちの交流、親睦を深め、コーラスを楽しむ。	5:地域		春夏秋冬。四季の歌をみんなで歌う。(年4回) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
2	あおぞら会汽車ぼっぼ共同事業	平成24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	メンバー減少傾向の団体への支援、立て直しに協力。団体と地域との連携関係を維持する。	2:障害児者		障がい者地域訓練会との共催事業。(3月)	1	33
3	夏まつり	平成21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの利用機会が少ない年代層へのケアプラザ周知、PRを行い、地域の方との交流の場を持つ。	5:地域		多世代が参加出来る事業を企画、実施する。(7月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
4	たかた ベリーず	平成19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児(小中学生)を対象に身近な地域の方との交流を行い、社会参加への促進と家族負担の軽減を図る。	2:障害児者		高田地区社会福祉協議会との共催事業。民生委員の協力を頂く。コロナ禍において、高田地区小中学校の個別支援級向けにアンケートを行いニーズの把握を図る	0	0
5	高田ふれあい作品展	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体(者)だけでなく、地域住民の作品を展示することで、より多くの方にご来館いただく機会作り。作品展の場として提供。	5:地域		施設貸し出し団体の作品展、発表の場とし、地域の方に活動を知って頂く。	1	151
6	そば試食会	平成17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が気軽に参加できる場の提供。世代を問わず多世代の交流を図る。	5:地域		施設貸し出し団体にそば打ちを依頼し、地域の方へ提供する。(12月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
7	館内大掃除	平成21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	施設貸し出し団体へ福祉保健活動の一環として、貸し出し部分の大掃除を行う。終了後、親睦会を実施し、団体間の交流を図る。	7:その他		施設貸し出し団体によるケアプラザ貸し出し部分の大掃除。終了後、親睦会を実施。(12月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
8	クリスマスコンサート	平成13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中学校に行くことが困難な高齢者などに、地域学校の活動を知っていただく機会作りとして開催。	5:地域		高田中学校吹奏楽部による地域向けクリスマスコンサート(12月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
9	高田寄席	平成13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	遠出できない方々に地域で寄席の雰囲気を楽しんで頂く。地域学校の活動を知る機会として開催。	5:地域		慶應義塾大学落語研究会による寄席。(2月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
10	百人一首・かるた大会	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代が交流できる場の提供。年齢を問わず一緒に参加できる事業として開催。	5:地域		百人一首やかるたなどを通じて、多世代が交流する。(1月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
11	利用者会議	平成14	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	施設貸し出し団体とケアプラザでの意見交換、情報提供を行う。	7:その他		ケアプラザからの案内、事前アンケートの回答、質疑応答などを行う。書面開催(5月)	1	93
12	パパと体操	令和3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもと一緒にできる手遊びうたやスキンシップが取れるうたや体操を知ってもらい、自宅でもできる遊びを増やしてもらい、パパ同士の交流のきっかけにしてもらうと共に、見学等もNGに、母に子どもと離れた時間を過ごして、リフレッシュを図る	5:地域		手遊びうた・子どもを抱いての運動・新聞紙を使った遊び(講師を呼んでの開催)協力:主任児童委員2名(10月) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
13	みそ作り体験	令和4	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	体験型で実施することにより、参加者同士が交流でき、対象を幅広くすることで、多世代交流の場として提供する。食を通して、健康に対する意識を持ってもらう。	5:地域		みそ作り いろいろな発酵食品を知る、試食あり。(6月)	1	14
14	男性向けセカンドライフ	令和4	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	セカンドライフに向けて、地域で仲間づくりをすることにより、家に引きこもることなく外出をし健康的な生活をいしきってもらう。	5:地域		連続講座 名刺作成及び名刺交換 調理など (10月)	5	42
15	たかたの丘サロン	平成29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをしたい方などを対象に、出入り自由なサロンとして実施。ケアプラザ以外での居場所づくり	1:高齢者		楽しくつろげるサロンとして、参加者の出入りを自由にし、ケアプラザまで相談に行きにくい方などの個別相談に対応し、サービスにつなげる。月1回、1月は中止。	11	95

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	男性向けサロン	平成29	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをしたい方。運動器具を使用し体を動かしたい男性向けの居場所作り	5:地域		年齢問わず男性を対象に、運動指導員の指示の下、マシントレーニングを行う。隔月1回	6	50
17	男性限定健康歩き方教室	令和3	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍による筋力低下を改善するための取組。室内に加えて、密室にならない屋外での運動を取り入れ、安心できる場を提供	5:地域		室内でストレッチを行い、晴れている時は、外に出て正しいウォーキングをする。月1回	12	140
18	オンライン健康講座	令和3	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ゆずの樹のオンライン活用のため。また健康づくりと参加者同士の触れあう場づくり。	1:高齢者		オンラインで、15分のミニ講座開催後、参加者同士お茶を飲みながら茶話会を実施。ミニ講座の内容は、薬や食事に関することをテーマにしている。月1回	11	75
19	高田地区介護者のつどい	平成14	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援(介護者の介護負担軽減や介護者同士の仲間づくり)	7:その他		介護者同士の情報交換。また、包括職員・区職員も参加し、福祉保健に関する情報提供を行なう。	11	50
20	出張相談会(ゆずの樹)	令和2	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、ケアプラザまでいくことが大変な方などを対象に、少人数のサロンとして実施。一人でも気軽に参加しやすい雰囲気を作り等をして、活動等へのきっかけづくり。ゆずの樹の周知活動の一環	7:その他		ゆずの樹の喫茶室で、介護や福祉等のテーマを設け、包括職員が話しをする。その後は個別相談に対応。月1回開催。	5	15
21	楽楽ウォーキング	平成24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ウォーキングを始めるきっかけとなる事を目的とする。	5:地域		高田地区保健活動推進員との共催事業。港北ボランティアガイドの方々にも参加していただく。年10回、8月と2月は中止。	9	173
22	えがおカフェ	平成30	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	だれでも参加可能なサロン。色々な講座やイベントも開催。充実した生活の一場面となれることを目的とする。	5:地域	1,7	前半に各講座や介護予防教室を展開。後半はサロンを行なっている。	10	142
23	3DENS	令和4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	発達に心配があるお子さんと保護者が対象。地域で家族がつながることを目的とし、楽しい時間を過ごすと共に、話せる仲間を作る。	2:障害児者	2, 5	外出支援、ケアプラザ内での調理、工作、レクなど子どもたちや保護者が交流を持てるよう配慮する。	1	15
24	買物に行こうツアー	令和3	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	坂がある、店が遠い、歩くのが大変になってきた等の現状がある。いくつになっても住み続けるために、買物に焦点を当て、日常の買物の支援を行う。	1:高齢者		高田地域ケアプラザのデイスービスの送迎車を利用し、参加者の自宅からスーパーまでの送迎の支援。試験運行のため、不定期	1	3
25	傾聴の初めの一歩 ～話を聞いてみよう～	令和4	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しいボランティアの発掘と、既存の生活支援を行っているボランティア団体との活動の活性化を図る。	1:高齢者		傾聴と会話の違いについてや、グループに分かれて、ロールプレイを実施。既存のボランティア団体のチラシを配布	1	19
26	歩行測定講座	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	高田西4丁目5丁目付近には集まれる場がない。自宅から近い場(都筑区)での居場所づくりをすすめ、社会参加・介護予防を促す。認知症になっても通える場づくりも進める。	1:高齢者		都筑区にある東山田スポーツ会館を会場に、東山田地域ケアプラザと共同で、介護予防や認知症予防を行う。年1～2回程度	1	16